デッキ単品

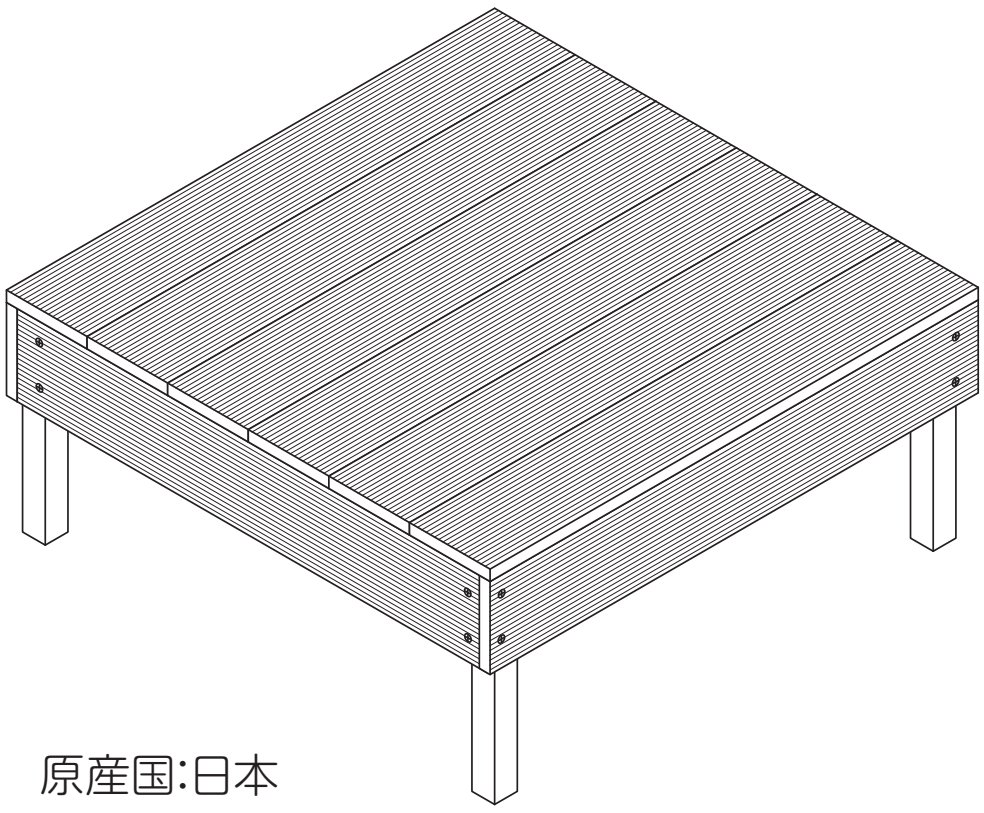
組立方法・取扱説明書

●このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書は、製品の完成図、及び注意事項について記載しております。

●製品をご使用になる前に、必ず本書をよくお読みになられた上で、お使いください。

●この取扱説明書は、本製品のご使用上の事故を未然に防ぐための内容となっておりますので、読まれた後も大切に保管してください。

完成図

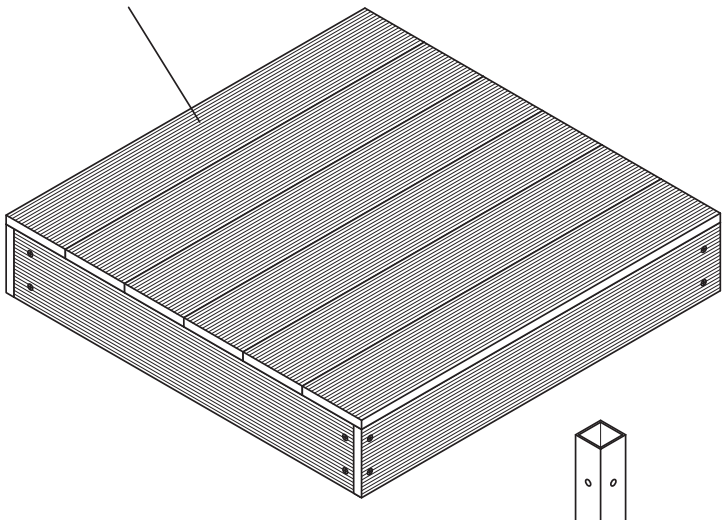


材質:特殊樹脂、アルミ　　原産国:日本

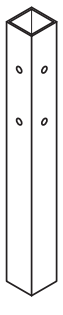
パーツと部品のチェック

下記パーツがすべて揃っているか
最初に確認して下さい。

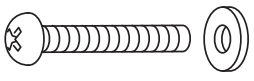
Ⓐ デッキ ×1



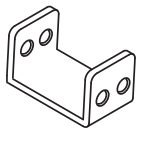
Ⓑ デッキ用脚 ×3



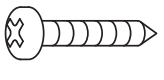
Ⓒ 脚部固定ネジセット ×16



Ⓓ デッキ連結用金具 ×2



Ⓔ 連結金具
取付ネジ ×4



設置に際しての注意事項

⚠ 警 告

組み立ての時は、手袋をして無理のない体勢で行って下さい。
部材の先端部や端角などで、ケガをする場合があります。

●設置時、不安定な場所には置かないで下さい。

●構造上、ボルトの先端の突出が生じますので、使用の際は十分注意して下さい。

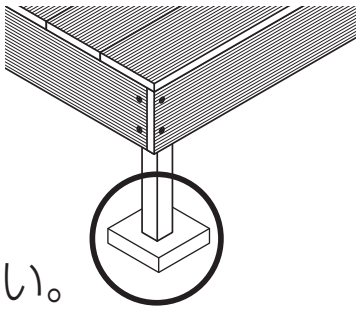
はじめに用意するもの ※お客様でご用意下さい

●必要な工具　□ +ドライバー　□ M6用スパナ　□ 軍手

組み立てかた

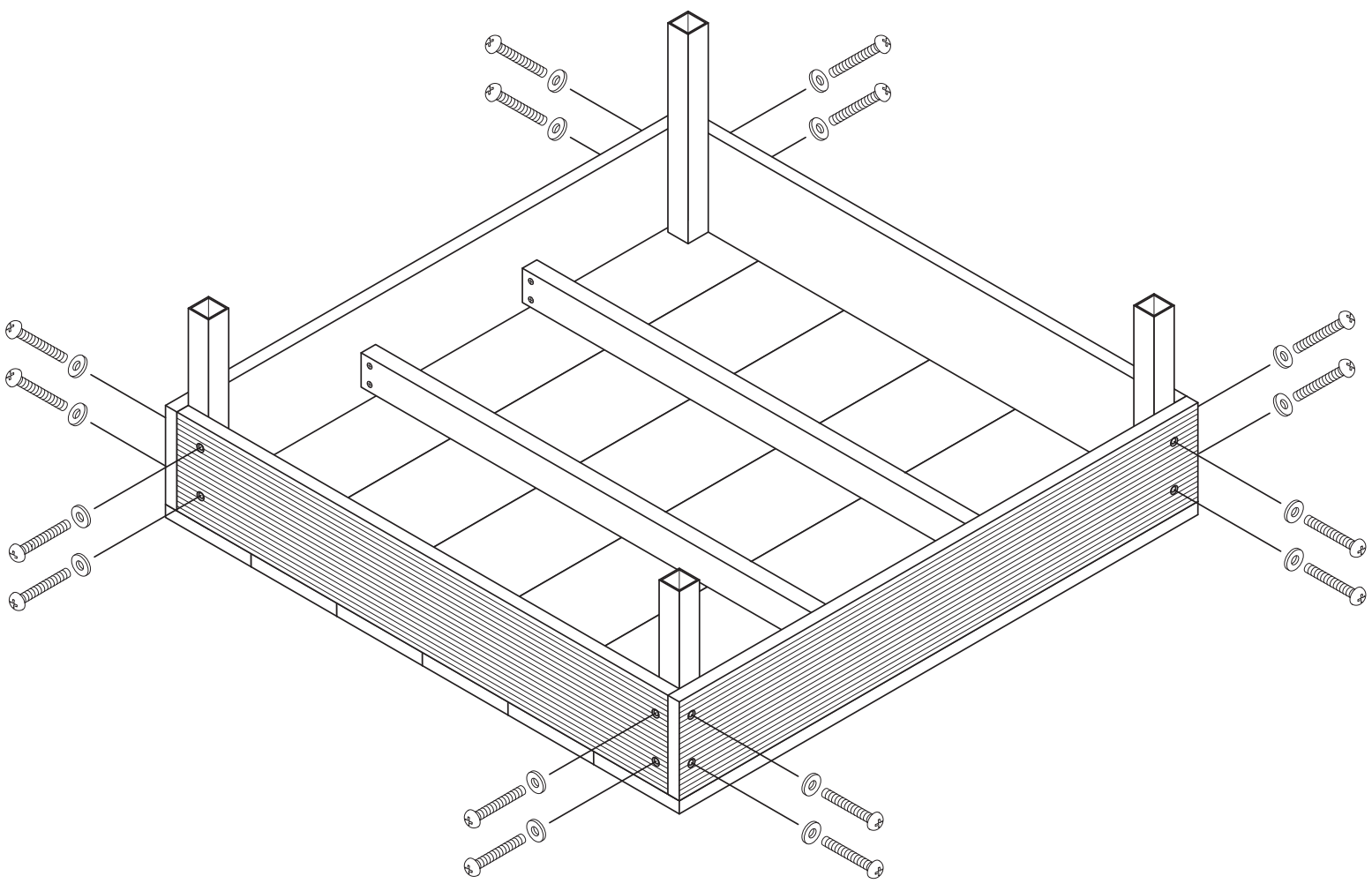
⚠ 組み立てる場合は、必ず二人以上で組み立てを行って下さい。

手順
1 組み立て前の準備作業



●土台の基礎工事について
- 土台を平らにする基礎工事は、お客様側でお願い致します。
- 地面が土などの場合、必要に応じてコンクリート平板を設置してください。
- コンクリート平板は、ホームセンターなどで購入してください。(お客様側でご用意願います)

手順
2 デッキを裏返しに置き、Ⓓ脚部固定ネジセットを使い、デッキ用脚を取り付けます。

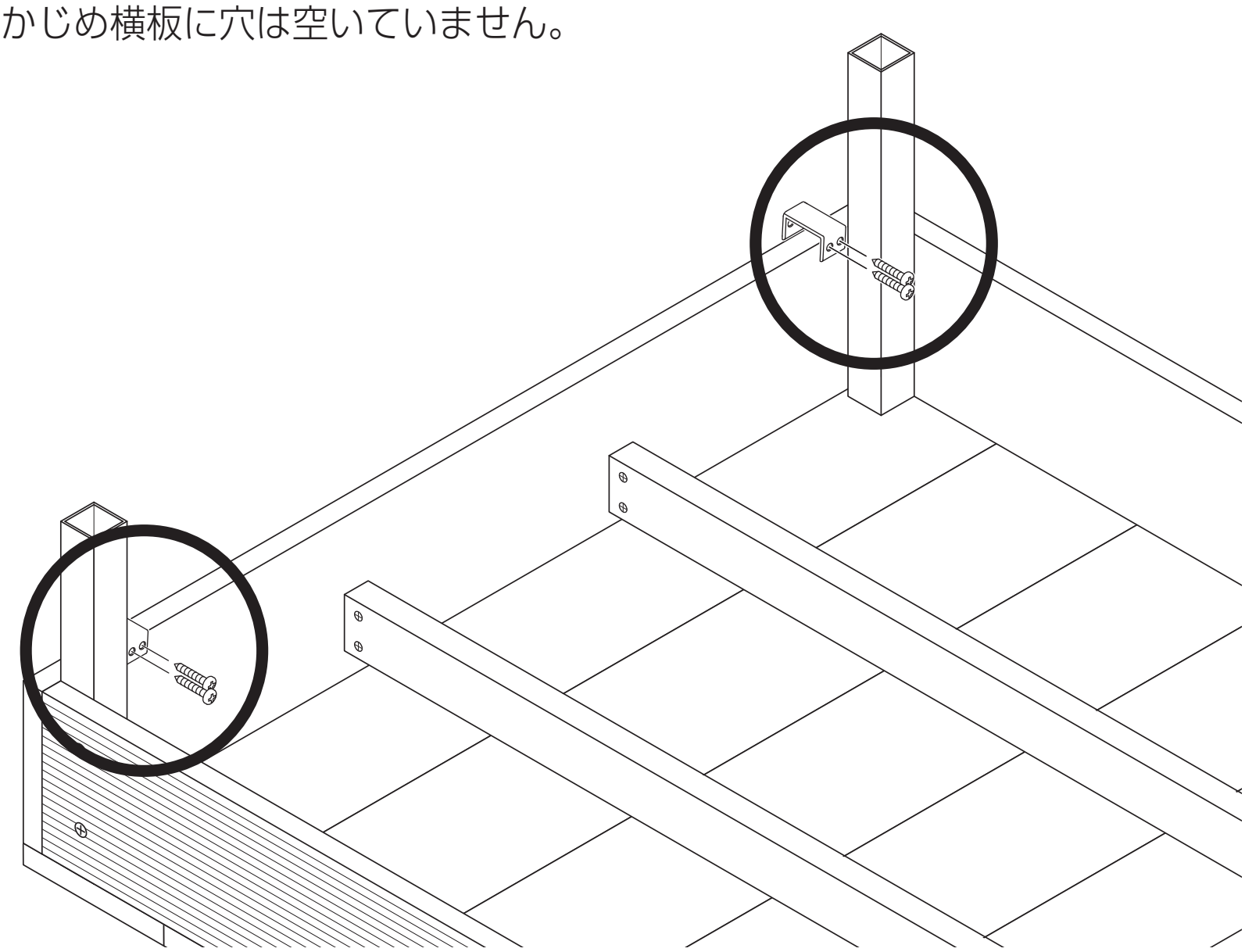


●デッキを連結する場合はそのまま手順3へ、
連結しない場合は手順5へ進んでください。

デッキ連結方法

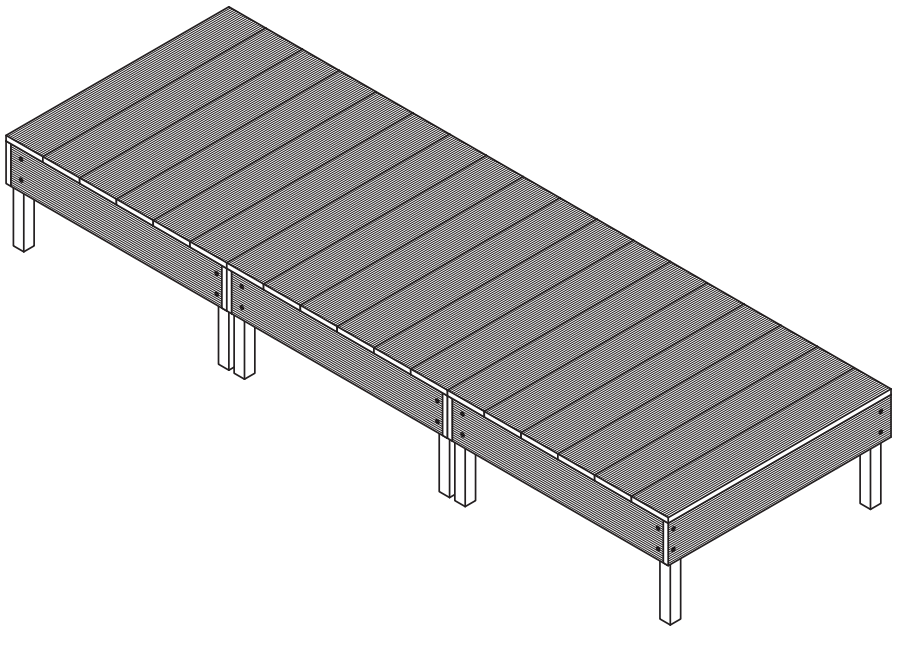
手順
3 Ⓔデッキ連結用金具をデッキの脚に寄せて、Ⓕ連結金具取付ネジでねじ込み取り付けてください。

※あらかじめ横板に穴は空いていません。

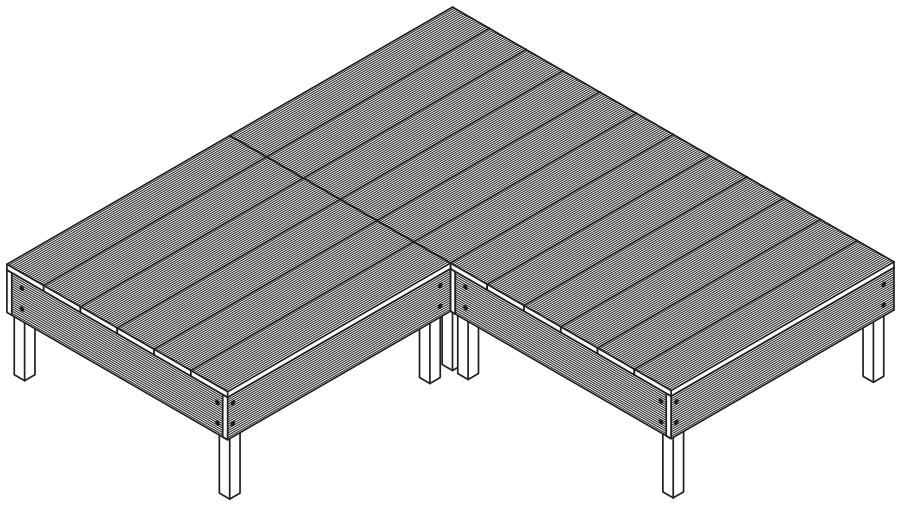


※天板の模様がお好みの向きになるように下のイラストを参考にして取り付けてください。

＜直列型＞

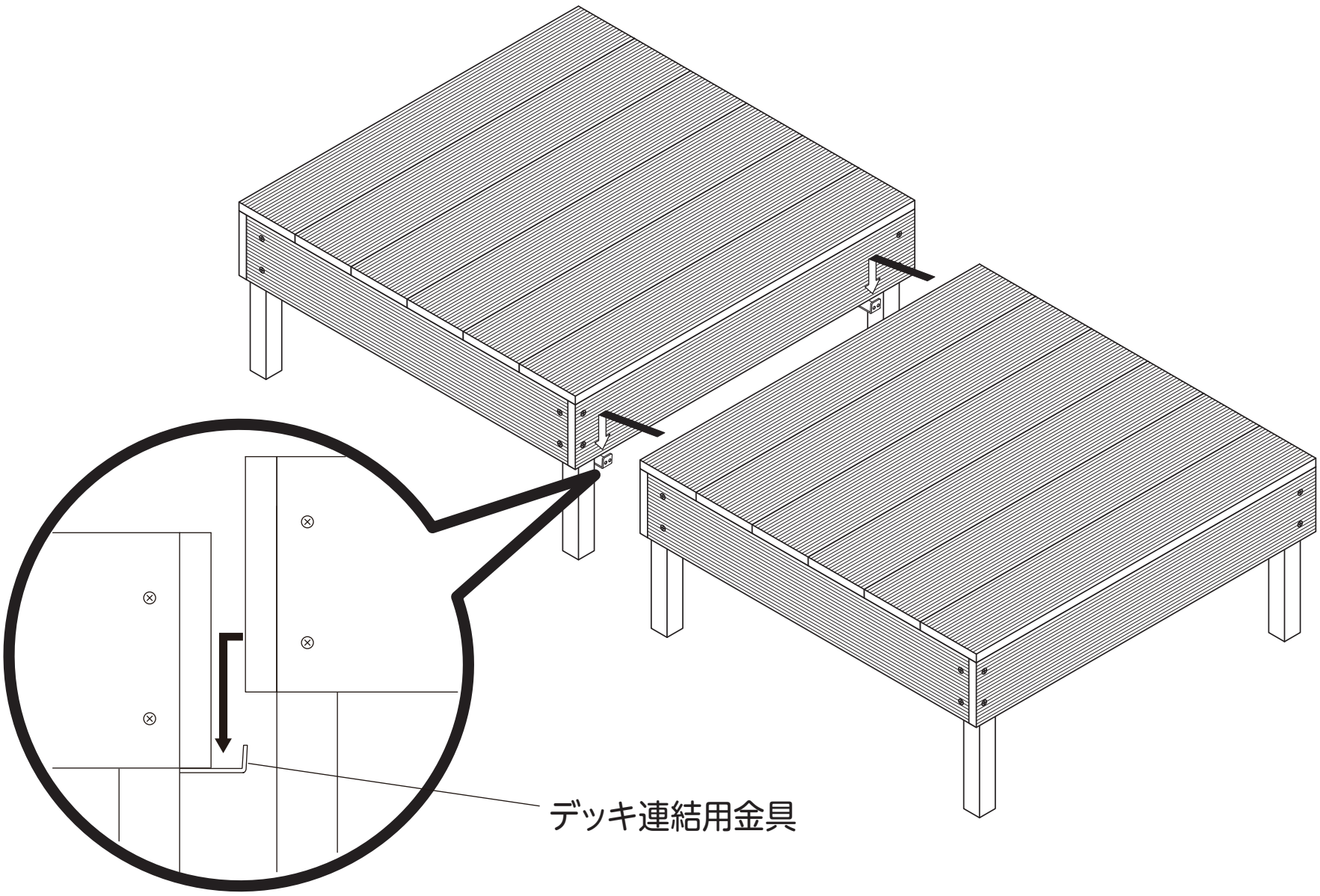


＜L字型＞



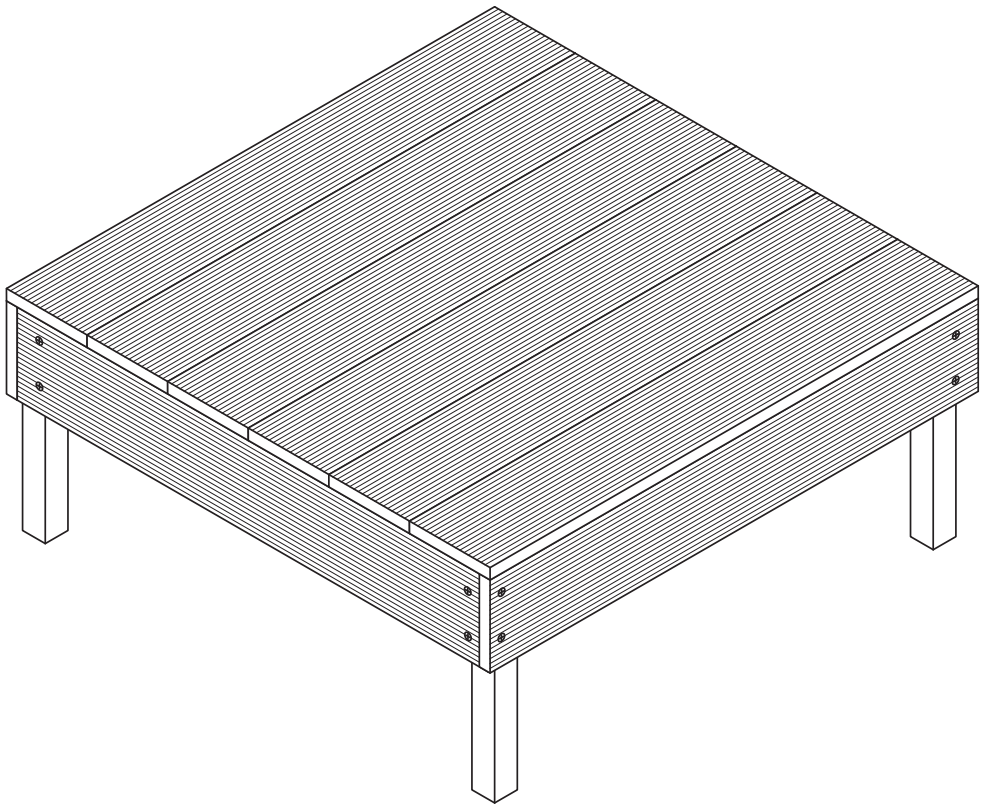
手順

4 デッキ連結用金具に引っ掛けて、デッキを連結します。



手順

5 全てのネジがしっかりと締め付けられているか確認してください。



これで完成です。おつかれさまでした。

MEMO

取扱説明書（末永く、お使いいただくために下記に注意してお使いください。）

お使いになられる方や、他の人への危害・または財産への損害を未然に防止するため、ご使用にあたっては、下記の記載内容を必ずお守りください。内容に従わない方法や、お客様の不注意における損害、事故等の保証は致しかねます。

気を付けていただくこと

●天板の笠木がガタついている時は必ずその箇所の笠木を新しいものと交換するようにしてください。重大な事故につながる恐れがあります。
●天板は必ず水平になるようにしてください。
傾斜やガタ付きがある状態で使用すると、製品が転倒してケガをする恐れがあります。
●取り付け時にネジをしっかり締めていないと重大な事故につながる恐れがあります。
●お子様のいる家庭での使用は、充分注意してください。
●アルミ柱や金具の端部でケガをしないよう、充分注意してください。

絶対にしてはいけないこと

●飛び乗り・飛び降りや、天板の上で飛び跳ねたり、足場がわりにして上らないでください。またフェンス取付時はもたれかかったり、よじ登ったりしないでください。製品が転倒、または破損し、ケガをする恐れがあります。
●製品に片寄った荷重や耐荷重以上の負荷をかけないでください。また、天板の一箇所に集中して、重いものを載せたり、乗ったりしないでください。
●火気及び高温物等の器具の近くには設置しないでください。
樹脂製部分が、溶けたり、変形・変色の恐れがあります。
●天板を刃物・工具などで傷をつけないようにしてください。
傷がもととなり、天板の笠木が折れる恐れあります。
●灯油、薬品などをこぼさないでください。
樹脂が劣化し、折れる原因になります。こぼした場合は、すぐに中性洗剤を使って完全に拭き取ってください。

その他のご注意

●商品の組み立てについては、必ず、取扱説明書に従ってください。
●直射日光があたる場所でのご使用の場合、特に夏場の炎天下では、天板部分が高温になりますので、ご注意ください。
●ご使用になる前に必ず製品各部を点検し、部材の変形がないか、確認してからご使用ください。
●製品に異常がないかを3ヶ月に一度点検してください。
取り付けネジ等は緩みがないか確認し、緩んでいる場合は付属のスパナで閉め直してください。
●本製品を分解・改造したり、不当な修理は絶対に行わないでください。

お手入れについて

長期間、清掃しないままにしておきますと、表面に付着した汚れは、しみや腐食の原因になります。汚れが軽いうちに清掃してください。
清掃の目安は、少なくとも年1～2回程度です。特に海岸地帯や交通量の多い道路沿いは、塩分や排気ガスによる汚損が進みやすいので、こまめにお手入れしてください。
■お手入れ方法
●汚れは、柔らかい布、スポンジなどで水洗いにより、洗い落としてください。金属たわしなどでこすると、表面にキズがつき腐食のもとになりますので、使用しないでください。
●水洗いで取れない汚れなどは、食器用中性洗剤で洗い落としてください。
●シンナー・ベンジンなどの有機溶剤を含むガラスクリーナー、便器やタイル用酸性洗剤やアルカリ性洗剤は、変形・変色・腐食のもととなってしまいますので、絶対に使用しないでください。また、柑橘精油（リモネン）成分入の洗剤（オレンジ成分入りの洗剤など）の使用は避けてください。変形・変色の恐れがあります。

破棄について

ご不要になった場合は、産業廃棄物（安定型）になりますので各地域の条例等に従って処分してください。

お問い合わせ先

販売元・製造元

有限会社エステク

〒511-0224　三重県いなべ市員弁町大泉1750番地
URL：http://www.rakuten.co.jp/garden-life/
TEL：0594-84-2050　FAX：0594-74-6888
平日（月曜～金曜）朝9時～夕方5時まで

本製品及び、本書の内容は予告なく変更することがあります。
201502・02